

1. 行政一般

	タイトル	意見等
1	返信不要です	目安箱から要望を送るのに、なぜ氏名や住所、電話番号が必須なんですか？ 誰からの意見か特定する必要もなければ、個人情報を収集する明確な根拠もないですよね？ 返信に必要なメールアドレスは必要かもしれませんが、それ以外の情報がなぜ必要なのか、 どのような根拠で収集してるのか、収集した情報は何に使われるのかをホームページ上に明記してください。
2	行政施設への県の掲示物について	マリンピア内にある県の施設にて、県から指定されたとみられる掲示物のデザインが施設とマッチしておらず施設全体のブランディングを阻害している可能性がある。例を挙げると、「こちらは、徳島県版クーリングシェルターです。」という熱中症に関する注意喚起を行う掲示物において、文言の強調のための青色の塗りつぶしが中途半端に文字に掛けられているなど、他の施設においても景観を損なう出来の掲示物であった。（是非実物を確認していただきたい。） 冒頭にあげた施設では、施設が発効する掲示物は全て色合いや文字のフォントなどを統一されており、施設のブランディングを行っていると思われる。建物自体のデザインや運営のデザイン費用にかかる税金を無駄にするような掲示物を、県庁職員が自前で時間（税金から出される給料）を消費して作成、配布するような行政施設運営は改善すべきと考える。 もちろん、熱中症対策などの県民への呼びかけの必要性は理解しているので、載せるべき文言や掲示物のサイズを指定して各施設に送り、各施設で施設に合わせたデザインで掲示を指示するなどの改善を早急に求める。
3	「『徳島新時代』に向けた県民との協業偉業」のアイデアについて	○後藤田正純徳島県知事が官民一体となつて「全国お祭り大会」をアステイ徳島で開催しなければならない。 ※ 琉球エイサー踊り祭り、鹿児島おはら祭り、熊本山鹿万灯籠祭り、長崎くんち祭り、唐津くんち祭り、鳥取しやんしやん傘祭り、高知よさこい祭り、丹波デカンショ祭り、河内音頭祭り、京都祇園祭り、和歌山ぶんだら祭り、加賀百万石祭り、越中八尾おはら風の盆祭り、郡上八幡踊り祭り、三島農兵節祭り、東京音頭踊り祭り、桐生八木節祭り、仙台すずめ祭り、盛岡さんさ祭り、秋田西馬音内盆踊り祭り、青森ねぶた祭り、北海道ソーラン節祭りなど ※ 日本三大盆踊り祭り⇒徳島の阿波踊り、郡上八幡踊り、秋田西馬音内盆踊り ※ 参考⇒サザンオールスターズの「盆ギリ恋歌」
4	人材確保戦略について	○後藤田正純徳島県知事は人材確保戦略において、厚生労働労働大臣が定める基準たる専門的知識等を有する高度人材の人材確保をしなければならない。 ※ 博士号の学位を有する者、医師、歯科医師、薬剤師、獣医師、辯護士、公認会計士、税理士、不動産鑑定士、一級建築士、弁理士、技術士、弁理士、中小企業診断士、社会保険労務士、特許発明者など
5	徳島県収入証紙のあり方について	○徳島県収入証紙のあり方については、クレジットカード払い決済では、クレジットカード会社が儲かるだけ むしろ消費者が損をする。 ※ 領収書が発行されない。
6	徳島新時代に向けて	○後藤田正純徳島県知事は徳島新時代に向けて、徳島県全体を極楽浄土の世界、天竺の世界、ガンダーラの世界にしなければならない。
7	徳島県立図書館について	○後藤田正純徳島県知事は、阿南市に徳島県立図書館南部館の開館及び三好市に徳島県立図書館西部館の開館をしなければならない。併せて、後藤田正純徳島県知事は、徳島県立図書館の魅力UPに向けて、筑波大学情報学群の知識情報・図書館学類の協力が得られるようにしなければならない。 ※ 千葉県立図書館の中央図書館・西部図書館（松戸市）・東部図書館（旭市）、埼玉県立熊谷図書館並びに埼玉県立久喜図書館、東京都立中央図書館（南麻布5丁目）並びに東京都立多摩図書館（国分寺市）、神奈川県立図書館並びに神奈川県立川崎図書館、大阪府立中央図書館（東大阪市）並びに大阪府立中之島図書館（大阪市中中之島1丁目）など
8	後藤田正純徳島県知事の定例記者について	○後藤田正純徳島県知事は透明度UPに向けて 徳島県民を必ず知事定例記者会見に参加させなければならない
9	後藤田正純徳島県知事の定例記者について	○後藤田正純徳島県知事は、徳島県職員における人事の不祥事案件につき 徳島県民に始末書・顛末書を書かなければならない。 ○後藤田正純徳島県知事は、徳島県職員における人事の不祥事案件につき、徳島県知事としての監理監督者責任を取らなければならない。 ※ 具体的には、知事報酬の返上、冬季賞与の廃止、知事接待交際費の廃止 ※ 遺憾には、謝罪や怒りの意味はない。⇒× 非難⇒○

1. 行政一般

	タイトル	意見等
10	徳島県の魅力度UPについて	○後藤田正純徳島県知事は、伍代夏子の「鳴門海峡」、坂本冬美の「うずしお」、北山たけしの「剣山」の徳島県のご当地演歌で徳島県の魅力度UPをしなければならない。
11	公務員の副業禁止規定の緩和について	お世話になっております。地域イベントに携わっているものです。 このことについて、公務員の立場のかたから、協力したいけどお金が発生するイベントだから無理だとか、旅費があればいくけど受け取れないので無理とか、という話をよく耳にします。 副業規定の意義については理解しているつもりですが、今の制度だと、地域活動的なものすらできない現状があるかと思います。 また、地域活動はどんどん若い人を積極的に取り入れていかないと行き詰まるところになるかと思いますが、県下最大の優秀な若者の就職受け皿である徳島県が、こういった制限をもうけてしまうと、地域活動発展の機会をなくしているようなものかと思います。 実際、全国的には副業規定の緩和している団体も大分増えてきています。県下で言えば、吉野川市が一部緩和する方針を打ち出しました。徳島県についても、早急にご検討いただきたいと思います。
12	徳島県の職員はSDGsを理解しているのか？	SDGsの旗を振ってる部署もあれば、その一方で、例えば、令和6年度徳島県にぎわい創出推進補助金。 補助金の交付申請に、どうして提出部数は、5部（正1部、写し4部）必要なの？ 時代は令和なのに徳島県庁内は未だに昭和ですか？ 審査員の人数分必要なら他にやり方ないですか？（笑） 企業がペーパーレスを推進すると、紙書類の廃棄が減り、SDGsにおける目標の一つでもある自然環境の保全につながります。紙を生産するには、その原料となる森林を伐採しなければなりません。紙の使用を減らせば森林の伐採量が抑えられるため、地球上の貴重な資源が守られます。企業は身近なことから環境問題への解決に取り組めるのです。 SDGsの17のゴールのなかでもペーパーレスと関連性が高い項目として「12. つくる責任 つかう責任」「13. 気候変動に具体的な対策を」「15. 陸の豊かさを守ろう」の3つが挙げられます。 県庁内の意思統一を図ってお仕事頑張ってください。(^^)/
13	知事記者会見の手話通訳について	過去の投稿を拝読したうえでお問い合わせします。県知事の定例・臨時記者会見で令和2年から手話通訳をつけていますが、テレビでは手話通訳が映っていないことについて、YouTubeでは見られるとの回答でした。しかし、これではネット配信を見ることができる環境があること、聴覚障がい者がネットの操作ができるかなどの個別事情により、視聴できない場合があるのではないかと思います。ケーブルテレビで放送されていますが、ほとんど手話通訳は映っていないように感じました。また、映っても、カメラの位置取りの問題と思いますが、取材記者なのか、人が重なっていて手話通訳者の手や体の動きが見づらいと感じました。テレビは誰でも簡単に見れる媒体です。せっかくそこで放送しているので、手話通訳がきちんと映るようにしてもらえたら良いかと思いました。
14	県立図書館は単なる貸本屋ではない	先日 県立図書館の役割、あり方等についての要望と県側からの回答があった。これについて当方の意見です。 「図書館法」では「図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設」とある。そして文部科学省では これからの図書館の在り方、サービスの在り方等について検討した記録を公開している。これによれば 図書館は 利用者の欲する資料等の受け渡し業務は基礎事項であって 多様な業務があることが説明されている。また 利用者の利便性の向上、直接のコミュニケーション（相談、質問、共同作業）の機会の提供の場であると理解できる。欲しい資料を あれこれとみて回り 探すというのも利用者の楽しみの一つです、取り寄せた本が期待した内容と異なる場合もあるし。 そして 子供や高齢者も気軽に立ち寄れること（都市計画的な配慮も必要とある）とも言及されている、当然だろう。 バスは1日に2、3往復のみで JR牟岐線文化の森駅から 歩いて30分以上要する上に、まともな徒歩ルートが無い。タクシーもない。駅のホームは32段の階段を上がる必要がある、エスカレーターがあるはずも無し。車でしか行けない場所にあるのが「文化の森」。イベントを開催して集客を図っているようだが、それよりも いつでも気軽に公共交通機関を利用してアクセスできる施設であるべきではないか？
15	透明度UPについて	○後藤田正純徳島県知事は透明度UPに向けて、「おとな参観日」（知事戦略公室）を実施しなければならない。